

高鍋・小丸川

虫や魚追い掛け歓声

児童ら水生生物調査

24
8/10

高鍋町などを流れる小丸川の水質を調べようと、管轄する国土交通省宮崎河川国道事務所（宮崎市）は、高鍋自然愛好会（時任伸一会長）と協力して7日、同町の竹鳩橋下



高鍋町の小丸川であつた水生生物調査

流右岸で水生生物調査を行った。同会の呼び掛けで児童ら24人が参加し、エビなど小さな生き物探しを楽しんだ。水質を確認しようと毎年実施。前の週の雨により川の水

24. 8. 10 宮日

量は増えており、児童らは安全のため救命胴衣を着用し、手網を持って川に入った。子どもたちは石をひっくり返したり、浅瀬で虫や魚を追い掛けたりして生き物探しに熱中。捕まえると歓声が上が

り、川遊びを楽しんでいた。見つけたのはスジエビやタニシなど。水質の階級4段階

のうち上から2番目の、周囲に田んぼなどがありやや濁っている「少しきたない水」に生息する生き物が多かった。

高鍋東小1年、矢野慎之介君（7）は「カニを見つけた」と満足そう。高鍋西小6年、内匠屋周斗君（11）は「いろんな生き物を捕まえることができて楽しかった」と話していた。